

平成16年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年10月29日

上場会社名 富士変速機株式会社
(URL <http://www.fujihensokuki.co.jp/>)

(コード番号 : 6295 名証第2部)

代表者 役職名 代表取締役社長 中島 寿和
問合せ先責任者 役職名 取締役管理部長 堀居 克次

TEL : (058)271-6521

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上方法..... 法定実効税率をベースとした予測税率により計算しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成16年12月期第3四半期の財務・業績の概況(平成16年1月1日 ~ 平成16年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年12月期第3四半期	4,349	89	166	94
15年12月期第3四半期				
(参考)15年12月期	6,812	393	449	250

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年12月期第3四半期	5 60	_____
15年12月期第3四半期	_____	_____
(参考)15年12月期	13 48	_____

(注) 四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、設備投資や輸出の増勢による企業収益改善の兆しが見られましたが、依然として先行き不透明感もあり本格的な回復には至らない状況でありました。

このような状況の下で、減速機関連事業においては、各種キャンペーンや新規開拓促進等を実施するなど積極的な販促活動を推進してまいりました。また、原材料価格の高騰や価格競争の激化が続く駐車場装置関連事業と室内外装品関連事業においても、積極的な営業活動を推進してまいりました。この結果、当第3四半期の売上高は4,349百万円、営業利益は89百万円、経常利益は166百万円、四半期純利益は94百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年12月期第3四半期	10,612	9,210	86.8	544 40
15年12月期第3四半期				_____
(参考)15年12月期	10,948	9,265	84.6	546 55

(注) 四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績については記載しておりません。

[連結キャッシュ・フローの状況]

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年12月期第3四半期	604	28	125	2,901
15年12月期第3四半期				
(参考)15年12月期	190	1,036	283	2,394

(注) 四半期業績の開示は当期より行っているため、前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は10,612百万円となり、前連結会計年度末に比べ336百万円の減少となりました。これは主に、売上債権の減少によるものであります。また、負債は281百万円減少し1,401百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少によるものであります。株主資本は54百万円減少し9,210百万円となりましたが、株主資本比率は2.2ポイント増加の86.8%となりました。

当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、604百万円の増加となりました。これは主に、仕入債務の減少額133百万円、法人税等の支払額121百万円があった一方で、税金等調整前四半期純利益165百万円、減価償却費140百万円、売上債権の減少額711百万円があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、28百万円の増加となりました。これは主に、生産設備等の購入による支出47百万円があった一方で、貸付金の回収による収入69百万円があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、125百万円の減少となりました。これは、株主配当金の支払があったことによるものであります。

この結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ507百万円増加し、2,901百万円となりました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成16年1月1日～平成16年9月30日) (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年12月期第3四半期	3,960		43		134		79	
15年12月期第3四半期								
(参考)15年12月期	6,347		354		423		240	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
16年12月期第3四半期	4	68	—	—
15年12月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)15年12月期	13	19	—	—

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
16年12月期第3四半期	10,507	9,171	87.3	542	06
15年12月期第3四半期				—	—
(参考)15年12月期	10,859	9,235	85.0	545	13

3. 平成16年12月期の連結業績予想(平成16年1月1日～平成16年12月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	6,270	220	120

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 7円 09銭

[業績予想について]

現時点での通期の業績見通しについては、平成16年8月19日に発表した通りであります。

(参考2) 平成16年12月期の個別業績予想(平成16年1月1日～平成16年12月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	5,800	180	100

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 5円 91銭

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報にもとづいて作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期末 (平成16年9月30日現在)		前連結会計年度 (平成15年12月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金及び預金	2,901,735		2,394,281	
2. 受取手形、売掛金及び 完成工事未収入金	1,205,025		1,688,628	
3. たな卸資産	1,205,996		1,149,042	
4. 短期貸付金	92,000		92,000	
5. 未収入金	549,370		781,667	
6. その他	68,793		69,605	
7. 貸倒引当金	7,626		11,868	
流動資産合計	6,015,295	56.7	6,163,357	56.3
固定資産				
(1) 有形固定資産				
1. 建物及び構築物	1,139,204		1,187,157	
2. 土地	1,571,198		1,571,198	
3. その他	410,664		458,666	
有形固定資産合計	3,121,066	29.4	3,217,021	29.4
(2) 無形固定資産	51,586	0.5	58,263	0.5
(3) 投資その他の資産				
1. 投資有価証券	555,408		562,465	
2. 長期貸付金	594,000		663,000	
3. その他	330,749		336,431	
4. 貸倒引当金	55,982		52,309	
投資その他の資産合計	1,424,176	13.4	1,509,587	13.8
固定資産合計	4,596,830	43.3	4,784,872	43.7
資産合計	10,612,125	100.0	10,948,230	100.0

区分	当第3四半期末 (平成16年9月30日現在)		前連結会計年度 (平成15年12月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形、買掛金及び 工事未払金	854,716		1,041,398	
2. 未払法人税等	32,233		88,770	
3. 賞与引当金	78,748		26,814	
4. その他	117,892		209,903	
流動負債合計	1,083,590	10.2	1,366,886	12.5
固定負債				
1. 退職給付引当金	266,519		269,405	
2. その他	51,352		46,836	
固定負債合計	317,872	3.0	316,242	2.9
負債合計	1,401,463	13.2	1,683,129	15.4
(少数株主持分)				
少数株主持分				
(資本の部)				
資本金	2,507,500	23.6	2,507,500	22.9
資本剰余金	3,896,950	36.7	3,896,950	35.5
利益剰余金	2,967,177	28.0	3,017,338	27.6
その他有価証券評価差額金	35,929	0.4	40,180	0.4
自己株式	196,894	1.9	196,868	1.8
資本合計	9,210,662	86.8	9,265,100	84.6
負債、少数株主持分 及び資本合計	10,612,125	100.0	10,948,230	100.0

2. (要約)四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日〕		前連結会計年度 〔自 平成15年1月1日 至 平成15年12月31日〕	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	4,349,489	100.0	6,812,358	100.0
売上原価	3,662,186	84.2	5,573,085	81.8
売上総利益	687,302	15.8	1,239,272	18.2
販売費及び一般管理費	598,156	13.8	845,275	12.4
営業利益	89,145	2.0	393,996	5.8
営業外収益	81,181	1.9	89,135	1.3
営業外費用	4,054	0.1	33,812	0.5
経常利益	166,272	3.8	449,319	6.6
特別利益	4,259	0.1	5,911	0.1
特別損失	4,941	0.1	11,475	0.2
税金等調整前四半期 (当期)純利益	165,590	3.8	443,755	6.5
法人税、住民税及び事業税	70,928	1.6	193,104	2.8
四半期(当期)純利益	94,662	2.2	250,651	3.7

3. 四半期連結剰余金計算書

区分	当第3四半期 〔自 平成16年1月1日〕 〔至 平成16年9月30日〕		前連結会計年度 〔自 平成15年1月1日〕 〔至 平成15年12月31日〕	
	金額(千円)		金額(千円)	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		3,896,950		
資本準備金期首残高			3,896,950	3,896,950
資本剰余金四半期末(期末)残高		3,896,950		3,896,950
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		3,017,338		
連結剰余金期首残高			2,877,199	2,877,199
利益剰余金増加高				
四半期(当期)純利益	94,662	94,662	250,651	250,651
利益剰余金減少高				
1. 配当金	126,893		87,183	
2. 役員賞与	17,930	144,823	23,330	110,513
利益剰余金四半期末(期末)残高		2,967,177		3,017,338

4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期 (自 平成16年1月1日) (至 平成16年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成15年1月1日) (至 平成15年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	165,590	443,755
2. 減価償却費	140,372	205,336
3. 貸倒引当金の減少額	4,570	643
4. 賞与引当金の増加額	51,933	1,058
5. 退職給付引当金の増減額	2,885	4,233
6. 売上債権の増減額	711,948	192,186
7. たな卸資産の増減額	56,953	136,834
8. 仕入債務の減少額	133,162	116,894
9. 法人税等の支払額	121,621	254,500
10. その他	146,131	36,182
営業活動によるキャッシュ・フロー	604,520	190,810
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 固定資産の取得による支出	47,759	178,022
2. 投資有価証券取得による支出		100,000
3. 貸付けによる支出		765,000
4. 貸付けの回収による収入	69,000	10,000
5. その他	7,436	3,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	28,676	1,036,215
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 配当金の支払額	125,716	87,034
2. 自己株式の取得による支出	26	196,586
財務活動によるキャッシュ・フロー	125,743	283,620
現金及び現金同等物の増減額	507,453	1,129,025
現金及び現金同等物の期首残高	2,394,281	3,523,307
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	2,901,735	2,394,281

(セグメント情報)

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期(自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日)

項目	減速機 関連事業 (千円)	駐車場装置 関連事業 (千円)	室内外装品 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,285,266	1,757,478	306,744	4,349,489		4,349,489
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	63,695			63,695	(63,695)	
計	2,348,961	1,757,478	306,744	4,413,185	(63,695)	4,349,489
営業費用	2,210,923	1,855,375	257,740	4,324,039	(63,695)	4,260,343
営業利益(損失)	138,038	97,897	49,004	89,145		89,145

前連結会計年度(自 平成15年1月1日 至 平成15年12月31日)

項目	減速機 関連事業 (千円)	駐車場装置 関連事業 (千円)	室内外装品 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,976,461	3,406,785	429,111	6,812,358		6,812,358
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	163,663			163,663	(163,663)	
計	3,140,124	3,406,785	429,111	6,976,021	(163,663)	6,812,358
営業費用	2,979,606	3,227,582	374,835	6,582,025	(163,663)	6,418,361
営業利益	160,518	179,203	54,275	393,996		393,996

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2 各事業の主な製品
(1) 減速機関連事業.....減速機、シャッター開閉機、電動シャッター水圧開放装置
(2) 駐車場装置関連事業.....機械式立体駐車装置
(3) 室内外装品関連事業.....可動間仕切
3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。